

## プレスリリース

平成 17 年 4 月 8 日  
農 林 水 産 省

## 牛海綿状脳症（BSE）確定診断の結果について

平成 17 年 4 月 5 日に、北海道で実施した BSE の農場サーベイランスのエライザ検査で陽性となった下記の乳牛 1 頭について、（独）農業・生物系特定産業技術研究機構動物衛生研究所において確定検査を実施したところ、ウエスタンブロット法で陽性となりました。

この結果について、食料・農業・農村政策審議会消費・安全分科会家畜衛生部会プリオン病小委員会の委員により協議を行った結果、BSE であるとの結論を得ましたのでお知らせします。

## 記

品 種 ：ホルスタイン種

性 別 ：雌

生年月日：平成 12 年 9 月 11 日

月 齢 ：54 か月齢

飼養地 ：北海道河東郡音更町

エライザ検査実施日 ：平成 17 年 4 月 5 日

エライザ検査実施機関 ：北海道十勝家畜保健衛生所

確定検査実施機関 ：（独）農業・生物系特定産業技術研究機構動物衛生研究所

## 追加資料

17 例目 BSE 患畜の WB 結果

## 【報道機関へのお願い】

当該牛に係る地域に対する取材には、十分な配慮をお願いします。

- ・ この牛の肉、内臓等、当該牛に由来するものは、焼却処分されるため、食用として出回ることはなく、飼料に利用されることもありません。
- ・ なお、この牛は、平成 13 年 10 月の肉骨粉等の飼料原料の法的な給与規制が開始された以前に生まれた牛です。

連絡先 農林水産省消費・安全局

電 話：03-3502-8111（代表）

担当者：衛生管理課 小倉（内線3202）

石川（内線3223）

03-3502-8206（直通）、03-3502-8292（直通）

# 17例目BSE患畜のELISA結果

(検査機関:北海道十勝家畜保健衛生所)

ELISA値 1回目:2.583

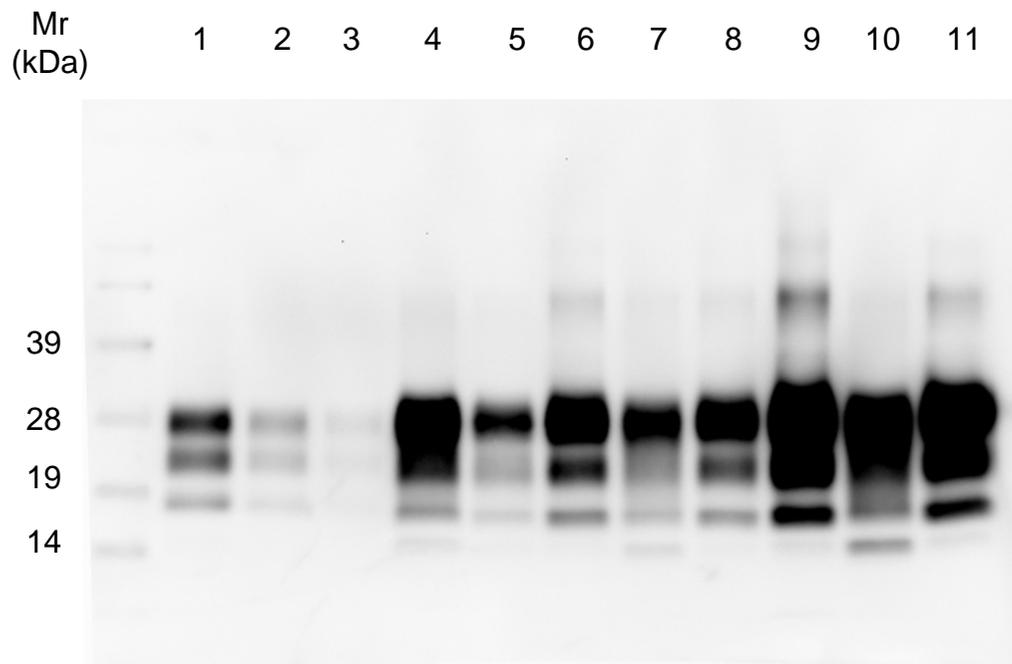
カットオフ値 0.216

2回目:2.610、2.623

カットオフ値 0.218

# 17例目BSE患畜のWB結果

(検査機関:(独)動物衛生研究所)

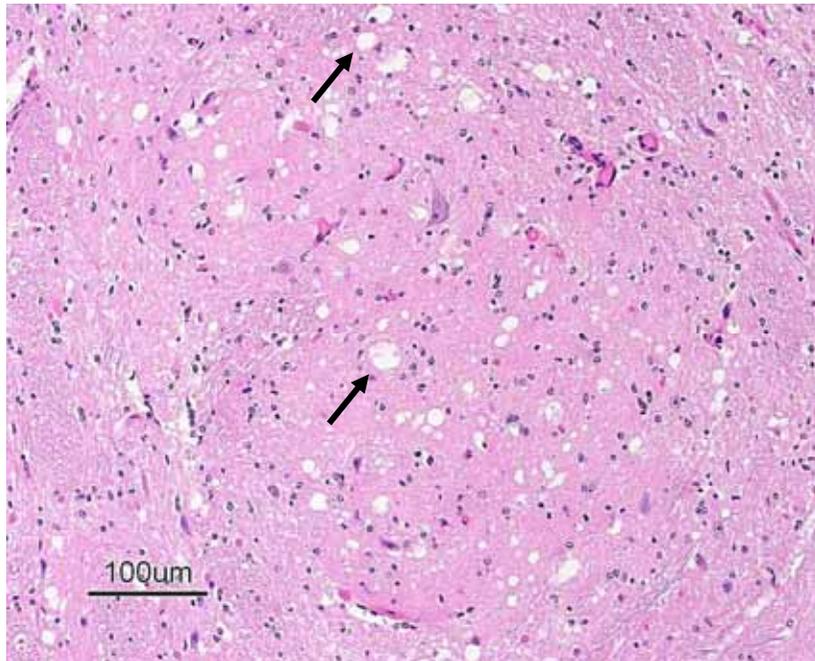


1. マウススクレイピー陽性対照 1 6.4  $\mu$ g
2. マウススクレイピー陽性対照 1.6  $\mu$ g
3. マウススクレイピー陽性対照 0.4  $\mu$ g
4. BSE陽性対照 2 5 mg/lane
5. BSE陽性対照 1 mg/lane
6. 被検体1回目エライザ用乳剤 0.2 mg
7. 被検体2回目エライザ用乳剤 0.2 mg
8. 被検体ウエスタンプロット用乳剤 0.2mg
9. 被検体1回目エライザ用乳剤 1 mg
10. 被検体2回目エライザ用乳剤 1 mg
11. 被検体ウエスタンプロット用乳剤 1mg

- 1 マウスにスクレイピープリオンを接種し増殖させた株
- 2 英国から輸入したBSE脳試料(小脳)

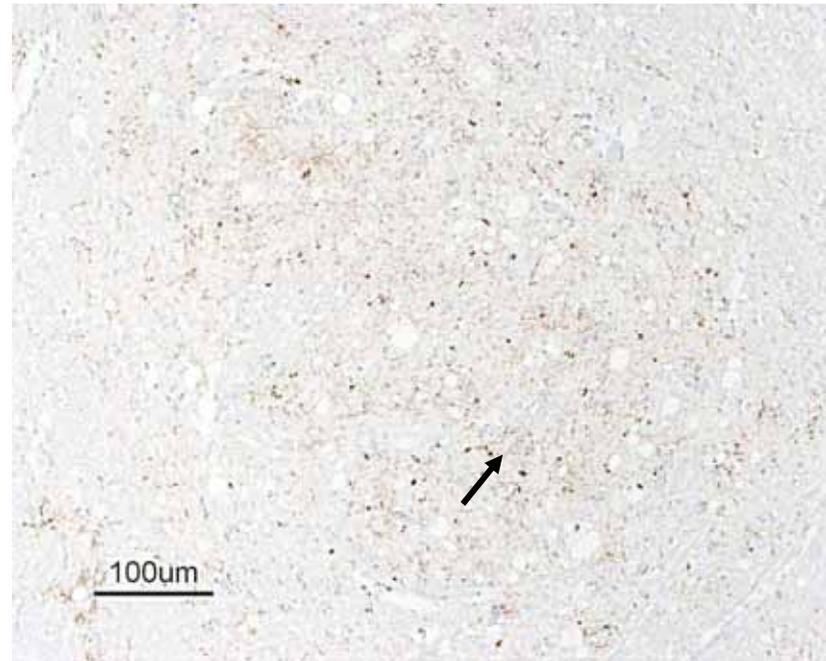
抗体:T2  
(1:5,000)  
露光時間:2分

## 17例目 B S E 患畜の組織学的検査結果



病理組織学的検査の結果  
( HE 染色 )

孤束核。灰白質神経網に空胞変性(矢印)がある。



免疫組織学的検査の結果  
( 抗体 : SAF54 )

孤束核。灰白質(異常プリオン蛋白質の蓄積; 矢印)に染まる陽性反応が検出される。